

印西中学校 学校経営プラン 2025

千葉県教育基本理念

ちばの教育の力で
「県民としての誇り」を高める！
「人間の強み」を伸ばす！
「世界とつながる人材」を育てる！

学校教育目標

「自立貢献」

印西市学校教育施策

知・徳・体の調和のとれた教育を推進し、生きる力を持ち未来を拓く子どもを育む

- 1 学ぶ力、豊かな心、健やかな身体を育む教育の推進
- 2 安全で安心できる教育環境づくり

学校概要

<学区>

- 木下中、大森中、永治中統合から68年目となる
- 利根川水運を利用した宿場町と近郊農業の地域に、大森地区の開発に始まり、木下東の住宅開発、木下南地区が開発された
- 大森黒黒地区は千葉NTに隣接する
- 学区改編で、永治地区は木刈中学区に。生徒の半数が自転車通学である

<生徒>

- 素直、明るい、体を動かし声を出すことを好む
- 進んで学習に取り組むが、学力の定着に課題がある
- 生徒数219名
- 学級数6(特別支援学級2)

<保護者>

- 会社員、自営業、市役所・消防署職員等公務員、兼業農家など
- 祖父母の代から本校の卒業生という家庭も多く、学校への期待と関心も高い

めざす生徒像

- 1 よく考え、正しく判断して行動する生徒
- 2 思いやりの心で友と接することのできる生徒
- 3 主体的に学習する生徒
- 4 健康と安全に心がけ進んで体力を高める生徒

信頼される学校づくり

- 1 教職員の危機管理意識高揚と綱紀粛正の徹底
- 2 生徒の安全・安心を大切にしたい教育の推進
- 3 地域との連携
- 4 中堅・若手教員等の育成

学校生活向上プラン2025

- 1 よりよい習慣づくり
- 2 学習や部活動への粘り強さの育成
- 3 自己有用感が持てる集団づくり
- 4 落ち着いて学べる場づくり
- 5 社会とつながるキャリア教育

主たる方策

- 1 ○明るいまはりの推進
○生活ノート指導の推進
○自転車の安全指導の推進
- 2 ○授業の約束の徹底
○個別最適な学び及び協働的な学び(ICT機器)
○ドリル学習、小テスト
○家庭学習の充実
○道徳教育推進教師を中心とした道徳の授業づくり
- 3 ○自治的活動の推進
○全校生徒による生徒目標
- 4 ○授業前の学習環境の確立
○無言清掃指導の推進

研究・研修テーマ

基礎的・基本的な知識・技能の習得と見通しを持った学習を通して
自ら課題を解決しようとする力を育てる学習指導のあり方
～ ICT 機器を活用した個別最適な学びや協働的な学びから～

「確かな学力」の定着

主体的で粘り強い学び
対話的で深い学び
創意ある指導体制・指導方法

学習規律の徹底
整った学習環境
集団の一員として望ましい態度や行動
人権意識の高揚といじめを許さない
学校風土づくり

健康・体力の向上

家庭と力を合わせ、基本的な生活習慣を定着させる
生徒と社会がつながる「社会に開かれた教育課程」を推進する